

青と緑の豊かな活力ある村

おんせ

広報



うんたのまつり
うんたのうんた



子供たちの歓声が波の音と
みんなの笑顔で創る

共鳴する空間
ふるさと……うんな









村政功労者24名を表彰

復帰30周年記念村政功労表彰

恩納村では、復帰三十周年を記念して村の発展にこれまで貢献した個人に対し、村コミュニティ広場で開催された第十九回うなまつり初日の七月二十日、村政功労者を表彰しました。

村政功労賞では、自治功労部門で二十名、産業経済功労部門で二名、文化・体育功労部門で一名、社会功労部門に一名の合せて二十四名に大城英喜村長から村政功労表彰状が授与されました。



▲村政功労者で表彰された24名の皆様

会場には、暑い中にもかかわらず、表彰式に案内をされた村民やまつり会場に訪れた多くの方々が受賞者に対し大きな拍手を送り、これまでの功績をたたえていました。

また、二十四名の受賞者を代表して第十八代村議会議長として村議会の発展に貢献した比嘉豊林氏から功労賞受賞の喜びのあいさつもありました。

表彰式で大城村長は、「村発展のため献身的な活動を続け、今日までのご尽力とご苦勞に対し村民を代表いたしまして、心からお祝い申し上げます。」と式辞が述べられました。その後、功労者へ表彰状が授与されました。



▲うなまつりステージで式典を開催

自治功労部門	比嘉 茂政 (第二十一、二十四代村長)
	比嘉 豊林 (第十八代村議会議長)
東 常雄 (村議会議員)	瀬良垣 稔 (村議会議員)
	古波蔵 清壽 (村議会議員)
仲 致英 (選挙管理委員)	玉那覇 正吉 (選挙管理委員)
	當山 安秀 (農業委員)
當山 進一 (農業委員)	津波古 真昭 (農業委員)
	山城 武夫 (区長・農業委員)
池 原 一夫 (区長)	伊 藤 紀夫 (区長)
	仲 村 肇 (区長)
親 泊 元 (区長)	當山 清志 (区長)
	仲 村 吉雄 (区長)
糸 数 吉雄 (区長)	屋 良 朝信 (区長)
	長 濱 眞榮 (区長)
産業経済功労部門	仲 嶺 眞二 (第四代商工会長)
	平 良 盛三郎 (株)平盛リゾートエンタープライズ会長
文化・体育功労部門	喜納 福常 (文化協会会長・個人活動)
	名城 幸代 (婦人会活動及びボランティア活動等)

- ◆恩納村恒例の夏祭りを楽しむ
- ◆恩納村の美しい海を守ろう総決起大会
- ◆むらの話題 海がめの町から研修団が来村



村のひと (6月末日)		
男	5,016人	(+4)
女	4,840人	(+6)
計	9,856人	(+10)
世帯数	3,583世帯	(+9)

青と緑の豊かな活力ある村

国民年金保険料免除申請について

国民年金には、所得が少なく保険料を納めるのが困難な場合等に、本人の申請によって『保険料を免除』する制度があります。また、学生の場合「学生納付特例制度」があり、申請し、承認を受ければ、在学中の保険料納付が猶予されます。

国民年金保険料免除申請は、早めに住民課年金係窓口で手続きを行なって下さい。

- 免除の審査基準は所得も参考にしますので、未申告の方は、税務課で申告をお願いします。
 - 毎年、本人が市町村へ申請する必要があります。
- ※平成14年4月から、これまでの免除制度に加えて保険料の半額を納付する『半額免除制度』がスタートしました。半額納付する場合の保険料額は、月額6,650円となります。

国民年金保険料は「口座振替」



「家出少年や福祉犯罪被害少年等の発見保護」に協力下さい!!

家出をすると…

寝るところもなく、うろろうして、非行グループに引き込まれたり、家出中の生活費を得るために援助交際をしたり、風俗営業店等で働いたり、好奇心から覚醒剤を使用するなど、予期せぬ問題が起こります。

警察では、夏休み明けの9月1日から9月30日までの一ヶ月間を「家出少年及び福祉犯被害少年の発見保護の強化月間」として、子ども達の健全育成を阻害する福祉犯罪の取締りを強化し、福祉犯被害の未然防止と被害が軽微な段階における子ども達の早期の発見保護を図ることにしました。深夜はいかいをしている少年・家出中の少年を発見しましたら、警察へ連絡するよう住民の皆様のご協力をお願い致します。

石川警察署・生活安全課(少年係) TEL964-4110(内線272)

行政書士業務無料相談

開催日時：毎月第2月曜日 9時～17時

(秘密厳守)

場 所：沖縄県行政書士会館
浦添市伊祖4丁目6番2号
TEL (098) 870-1488
FAX (098) 876-8411

- 相談内容：①各種営業許可、登録を受けたいとき
②建設業の許可
③農地転用手続・開発行為許可申請
④相続遺言等に関する事項
⑤法人を設立したいとき
⑥自動車の登録・一般貨物運送許可申請
⑦交通事故のご相談
⑧産業廃棄物処理
⑨契約書、示談書等の作成
⑩その他、官公署へ提出書類について

朝鮮半島・台湾出身者の皆様へ

旧軍人軍属などであった方とご遺族に弔慰を

特別永住者の方など(帰化された方も含みます。)で、旧日本軍の軍人・軍属などとして戦死された方のご遺族や重度戦傷病者の方に弔慰金などが支給されています。

支給要件や請求手続きなど詳しいことは、下記窓口等におたずねください。

- 支給額：弔慰金(ご遺族) 260万円
見舞金(重度戦傷病者ご本人) 400万円
- 請求期限：2004年3月31日
- 請求窓口：お住まいの市町村役場援護担当課
(恩納村民の場合は村保健福祉課)
- 問い合わせ先：沖縄県庁の援護担当課

総務省大臣官房管理室弔慰金等支給業務課
TEL 03(3539)7831・7830

祭 祭 私もあなたも楽しんだ!! 祭 祭 第19回うんなまつりスナツブ



▲子どもに大人気魚のつかみ捕り



▲文化協会の会員による村民芸能幕開けの古典音楽演奏



▲老人会参加のゲートボール大会



▲子ども会参加のドッジボール大会



▲ビーチでは海ガメの放流



▲幼稚園児は堂々と童話を発表



▲村民出演の村民芸能



▲多くの皆さんがうんなまつりを楽しましました



▲友好姉妹町村の加茂川町の桃も会場で大人気

復帰30周年記念 第19回うんなまつり



▲復帰30周年記念うんなまつりの関係者によるテープカット

夏休み入って最初の土日の七月二十日・二十一日、恩納村恒例の「うんなまつり」が村コミュニティ広場をメイン会場に絶好の天気にも恵まれて開催されました。

十九回目の開催となったまつりでは、今年で復帰三十年の節目の年をむかえることを記念しての開催となりました。

式典でまつり実行委員長の 大城村長から「我が村を広く県内外にアピールし、村民が連帯を深め、心のふれあいの場として開会致します。」と開会が宣言され、関係団体の代表による鏡割り・テープカットで二日間のまつりは幕を開けました。

復帰三十周年を記念した今回のまつりではこれまで村の発展に功績のあった個人二十四名に村政功労の表彰式もおこなわれました。

こなわれました。(詳しくは、六ページ)

まつりでは、老人会が参加したゲートボールや子ども会参加のドッジボール大会からはじまり、約一万食分も料理できる地域振興ナベによる牛汁販売や子ども達の大人気の魚・果物のつかみ捕り、また、ステージでは、村民出演の芸能や盛りだくさんの内容で、子どもからお年寄りまで一万二千名余がまつりを心置きなく楽しみました。

特に、子ども達に大人気の魚・果物のつかみ捕りには、二日間たくさんの子も達が参加して、中には大物も捕って喜んでいる子や、泳いでい



▲大城村長による開会宣言



▲ホームステイ受入を感謝して佐渡山さんに感謝状の贈呈

る魚を水しぶきを挙げながら一生懸命追いかけている姿も見られました。

まつりには、友好交流町村の締結を行っている岡山県加茂川町から特産品の桃も販売され会場の人気を呼んでいました。加茂川町からは、毎年中学生が修学旅行で恩納村を訪問し村内家庭でホームステイが行われ、毎年受け入れてくれる安富祖の佐渡山安武さんに感謝状の贈呈も二十日に行われました。

夏
祭
納
い
村
もの
楽
し
例
おの

高校生3名が1年間アメリカへ留学

留学決定を村に報告

留学を心待ちにしている3名



仲田あいさん



当真奈美さん



富着奈緒さん

世界四十ヶ国以上の組織と連携し、高校生との交換留学等で国際的総理解を促める活動を行っているYFU日本国際交流財団（外務省・文部科学省所轄財団法人）の高校生交換留学に村関係者三名が一年間アメリカへ留学することが決まり八月七日、村役場を訪れ富山助役に留学決定の報告を行いました。

留学が決まったのは、読谷高校の富着奈緒さん（富着）、那覇国際高校の当真奈美さん（太田）、那覇高校の仲田あいさん（那覇市）の三名で、富着さんは、「英語を学ぶことと沖縄のことを知っているか聞いてみたい。」、当真さんは、「習っている踊りや書道等の文化交流を行いたい。」、仲田さんは、「多くの国の人との交流をおとして考え方をしりたい。」とそれぞれ抱負を語ってくれました。

三名は民間大使として日本や沖縄のことについての紹介や世界観を広げる素敵な体験を期待していました。

◆◆◆◆◆ 恩納村の美しい海岸を守ろう ◆◆◆◆◆ 村民総決起大会を開催



▲村づくりに弾みがつくものと期待する大城村長

六月一日から県内ではじめて施行された恩納村海岸管理条例を村内外へ発信し、本村の財産でもある海岸を秩序ある利用をと自然環境の保全を図ることを目的に、美しい海岸を守ろうとスローガンに総決起大会が多くの村民が並び関係者が参加して七月二十五日、村コミュニティセンターで開催されました。

大会で大城村長は、「総決起大会を通して、村づくりを更に前進させ二十一世紀に向けた村づくりに弾みがつくものと期待しております。」とあいさつしました。地域を代表して意見発表を行った富着区の知花洋子区長は、同区内のこれまでの海浜管理の取り組みが報告された後、「本条例の適正な運営を図っていただきたい



▲会場には多くの村長が参加し総決起大会を開催

い。」と村に要望しました。

また、来賓祝辞で比嘉茂政沖縄県副知事は、「これからどうすればこの条例の目的が達成できるかにこの大会を位置付けし、村民、事業者共々に美しい海を守っていただきたい。」と祝辞が述べられ、村議会の志喜屋議長が大会宣言が高らかに読み上げられ総決起大会は、閉会しました。

犬や猫の飼い主の皆さんへ 犬・猫の避妊・去勢手術のおすすめ



健康な犬・猫をあわせて370頭を対象に、
避妊・去勢手術の費用の一部を助成します。

助成金の金額は	犬の雄：5,000円	雌：7,000円
	猫の雄：3,000円	雌：5,000円

※手術を受ける動物病院の定める手術料金から、1頭につき上記の金額を助成します。なお、手術料金は各種動物病院により異なります。

対象：沖縄県に在住人が飼育している犬、猫で手術実施時に、生後約6ヶ月以上で健康であること。また、犬は狂犬病予防法に基づく登録済みの犬で、かつ、平成14年度狂犬病予防接種済みの犬であること。なお、既に平成14年4月1日以降に避妊・去勢手術をなさった方も、応募資格があります。

※応募申し込みは、1世帯につき、猫・犬いずれか1頭までです。

- 第1期 募集期間：9月1日～9月22日 抽選日：9月22日 手術実施期間：9月29日～10月30日
- 第2期 募集期間：9月24日～10月30日 抽選日：11月5日 手術実施期間：11月11日～12月21日
- 第3期 募集期間：11月1日～12月20日 抽選日：12月24日 手術実施期間：H15.1月1日～2月28日

お問合せは：社団法人 沖縄県獣医師会 電話 098-853-8001

大会宣言

「青と緑の躍動する村」づくりは、私たち一人ひとりの共通の願いであり、地域社会の発展の基盤である。

美しい海岸を守ろう総決起大会の成功は、恩納村のすばらしい自然、美しい海岸を村内外にアピールすると共に、恩納村の発展に寄与する絶好の機会である。

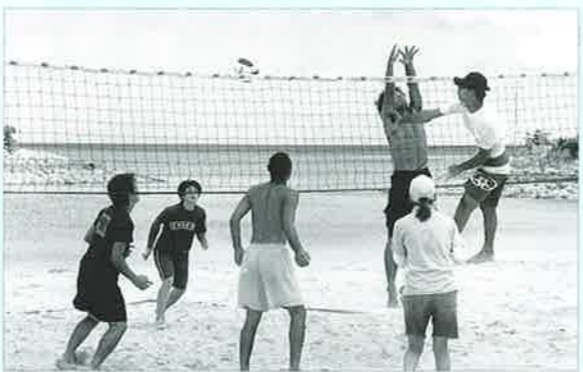
私たちは、恩納村の新たな飛躍の節目となる「美しい海岸を守ろう総決起大会」の成功を強く願い、今こそ一人ひとりの力を結集して美しい海岸を守らなければなりません。

私たちは、新たな決意をもって

- 一 騒音又は大声を発し、その迷惑となる行為をやめよう。
- 一 物品又は飲食の販売、賃借等の営業行為をやめよう。
- 一 荒天時に海岸に立ち入る行為をやめよう。
- 一 公衆の海岸利用を著しく阻害する行為をやめよう。
- 一 自然保護のため車両等の乗り入れをやめよう。
- 一 海岸を占用しようとするときは、管理者の許可を受けよう。

を推進し、「青と緑の躍動する村」づくりの実現に向かって更なる努力を続けることをここに宣言します。

平成十四年七月二十五日
恩納村の美しい海岸を守ろう総決起大会



▲砂浜に足をとられながらも豪快にスパイク



▲中学生が日頃考えていることを主張

十名の中学生が堂々と意見発表
恩納村少年の主張大会

日頃青少年が考えていることを発表する村青少年健全育成協議会（会長大城英喜村長）主催による第十三回少年の主張大会が七月十五日、村コミュニティセンターで開催され、村内五中学からそれぞれ代表二名が主張発表を行いました。大会には男子二名、女子八名が出場し、家族の中でのごや平和について、部活動についてなどの内容で発表してくれました。主催者あいさつで大城村長は、「中学生の皆さんが日頃考えていることを主張していただくことは大変嬉しい。」と開催を喜ぶあいさつがありました。大会の結果「本当に足りないもの」と題して発表した仲泊中学の渡慶次裕子さんが最優秀賞に決まりました。

恩納村のビーチで夏を満喫
村長カップビーチバレー

夏の恒例のイベントとなった恩納村長カップビーチバレー大会が八月四日、サンマリナービーチで開催され五十六チームが出場し白い砂浜で各対戦で熱戦が繰り広げられました。今大会には、出場枠の二倍以上を上回る百六十一チームの応募があり、出場した五十六チームは予選リーグ、敗者復活戦、決勝トーナメントと対戦が行われました。絶好の天気めぐまれた当日は、暑さも跳ね返すほどの若さあふれるパワーで各コートで砂に足をとられながらも一生懸命にボールを追いかけていました。本大会には、審判員として北谷・名護・北部農林の三高校の三十名余が審判員として大会運営に協力してくれました。



▲多くの皆さんが恩納村の夏を満喫



▲会場には多くの中学生の姿も見られました。



▲よろしくお願いしますと民泊引渡式

海がめの町から研修団が来村
子ども会県外交流研修会

昭和五十二年に恩納村と姉妹町村の締結を行い、昭和五十六年から子ども会間の交流がはじまり現在まで交流が続いている徳島県日和佐町の子ども会から、七月三十一日から三泊四日の日程で研修団一行二十三名が恩納村を訪れ村民と交流しました。研修初日の七月三十一日に開催された歓迎式では、大城村長は「二十回目の交流会が開催されて大変うれしい、交流を通して人生の上でも非常に大きい経験になることを期待します。」と研修参加者を歓迎しました。研修生は、村内二十家庭での民泊や同時期に開催されていたサバイバルキャンプに合流し、研修参加者同士の交流とテントでの宿泊体験。村内・県内の視察研修等を行い、八月三日に研修日程を無事終了しました。来年は、恩納村の子ども会が夏休みに日和佐町を訪問します。



▲来村を記念して庁舎前で記念撮影



▲おめでとう卓球男子優勝恩納チーム

男子は恩納、女子は塩屋が優勝
恩納村各字対抗卓球大会

村体育協会主催第二十八回各字対抗卓球大会が村総合保健福祉センターで七月七日に開催され、男子の部優勝に恩納体協、女子の部優勝に塩屋体協という結果になりました。村体育協会主催第十九回各字対抗バドミントン大会が安富祖校体育館で七月七日に開催されました。

山田体協が優勝に輝く
恩納村各字対抗バドミントン大会

なお、結果は次のとおり。
優勝 山田体協チーム
二位 安富祖体協チーム
三位 前兼久体協チーム
四位 恩納体協チーム
五位 塩屋体協チーム
六位 瀬良垣体協チーム



▲卓球女子優勝塩屋チーム